

八戸市地域おこし協力隊活動状況報告書

八戸市長
熊谷 雄一 殿

隊員氏名 福岡 沙織

次のとおり活動したことを報告します。

【活動報告月：2025年1月分】

1. 実施した活動の概要・状況

ふるさと寄附金業務、イベント従事、メディア招聘ツアー従事及びSNSによる広報活動を行った。

(主な活動) 地元食材と生産者への取材

八戸圏域の認知度向上に向けたメディアリレーション業務の一環である、メディア招聘ツアーに同行した。今回は首都圏のメディアを招き、八戸圏域の食材の生産者取材し、その食材を活かした料理を提供する飲食店を巡った。

八戸市初のオリジナルブランド牛として生産されている「八戸毬姫牛（まりひめうし）」の生産者に話を伺った。実際に牛舎に入ると非常に風通しがよい印象であった。生産者は、夏は偏東風であるやませによって冷涼で、冬は晴天が多く降雪量も少ないこと、そして年間日照時間が長いことは、牛たちにとって過ごしやすい環境だと話す。この気候が生み出すストレスが少ない環境は、良質な牛肉に育つための重要な要素であった。

次に八戸ブイヤベースフェスタにも参加しているフレンチレストランで八戸圏域の食材を使った料理をいただいた。地元で採れた野菜や果物をフランス料理の技法を用いて、ユニークで美しく仕上げたコース料理であった。また、メインの八戸ブイヤベースは、その日の朝仕入れた魚介で作られていた。シェフによると、新鮮な食材で作った料理を提供できるのは、近くに食材が豊富にあり、すぐ手に入れることができる環境のお陰だという。

今回のツアーを通して、地元食材の豊富さとそれを支える生産者の努力、そして八戸圏域の気候や風土が相まってこの恵まれた環境があることを改めて感じた。これらの素晴らしい資源も八戸圏域の大きな魅力であるので、引き続き広くアピールしていきたい。



八戸毬姫牛の牛舎



八戸ブイヤベース

2. 翌月の活動予定

ふるさと寄附金業務・新規返礼品提案、SNS取材・発信、八戸えんぶり従事。